本宮市の皆さんを紹介するページ

みんなのひろば

私の随想録

「３年目」

皆さん、はじめまして。石川です。私のような普通の主婦が、このコーナーに登場していいものか非常に悩んだのですが、思い切って引き受けることにしました。

私は、宮城県出身です。福島県に来てからは、かなりの年数になるのですが、この地区に引っ越してきて３年目になります。はじめは、道も分からない状態でした。安達太良山を目印に、勘で車を走らせていました。

中でも一番戸惑ったのが、方言でした。何となく意味は分かるけれど、私の返事は的はずれになっていないかしら？と、思うこともありました。「じゃがいも」を「かんぷら」など、そもそもの呼び方が違うのにはとても驚きました。ところが今では、とても心地よく感じます。

子どもたちの口から方言がとび出してくるのを、とても楽しみにしているこの頃です。こうして何とか３年目を迎えることができたのは、周りの心温かい人たちのおかげです。

先日、家族がケガをした際にも周りの皆さんには本当に良くしてもらいました。いつもお世話になりっぱなしなので、いつか私も役に立つ事ができればいいなと思っています。

これからも豊かな自然と心地よい方言、心温かい人たちに囲まれて、子どもたちを素直にのびのびと育ててゆける環境の本宮市であってほしいと思います。

【追伸】なにすや、ぱっぱり何言ってっかわがんねぇ。したっけみんないい人ばかりだべっちゃ。こっちさ越してきていがったやぁ。いがった、いがった。

◇　◇　◇　◇　◇　◇

来月は、遠藤俊也さん（本宮字上町）の予定です。

今月の人

石川睦子さん

ISHIKAWA MUTSUKO

（糠　沢）

宮城県出身。
糠沢小学校３年の泰成（たいせい）くんと、糠沢幼稚園年長組の万絢（まひろ）ちゃんのふたりの子どもを持つママ。万絢ちゃんも幼稚園に通い、自由な時間ができ、現在は働きながら子育てに励んでいます。昨年、知り合いの方から、ハワイアンキルトをすすめられ、ポーチを作成中。完成させたら、もっと大きなものに挑戦したいという、睦子さん。最近では、白沢の生活にも慣れてきたと語る、笑顔のすてきな奥さんです。

保育所・幼稚園紹介

こどものひろば

【五百川幼稚園】

園児数：６８人
住所：本宮市荒井字山神３６－２
電話：３３－４３７０

音楽に合わせ、ダンスを楽しむ子どもたち

町郊外の瀬戸川団地の中にある五百川幼稚園。学区外からの入園児も増え、現在４歳児37人、５歳児31人の計68人で19年度がスタートしました。

『明るく元気な子ども・よく見、よく考えて行動する子ども・心ゆたかな子ども』を教育目標に、友だちとのかかわりの中で自己を十分に発揮しながら、意欲的に物事に取り組む子どもに育ってほしいと思っています。友だちとのかかわりを通して、さまざまな体験をしたり、身近な自然を取り入れた遊びを通して豊かな感性が育っていくよう支援しています。

また、年長組になると同じ学区内にある第４保育所の年長児と交流をもち、プラネタリウム見学へ行ったり、お互いの施設へ遊びに出かけたりして、遊びや共通の体験をすることで、友だち関係を広げています。

５月２日には、子どもの日の集いに参加として未入園児８人が参加し、お母さんと一緒にこいのぼりを作り、出来あがったこいのぼりを手にして、大喜びでした。

雨のため、室内での活動となりましたが、子どもの日の由来を知らせたり、歌を歌ったりし、体操やミニ運動会を行いました。年長組は、マットや平均台を組み合わせた障害物リレーを行い、年長児らしいスピード感のあるゲームに年少児は、大きな声援を送っていました。年少組は、平均台を跳び越し、自分で作ったかしわ餅を拾うゲームをしました。小さなお友だちもかしわ餅を拾うゲームに参加。その後、かしわ餅を食べ、元気でやさしい子に育つことを願いました。

５月２日、子どもの日の集いに参加した未入園児の子どもとお母さんたち

もとみや特産品に賭ける人たち

～きゅうり～

遠藤忠雄さん

（青田字青田原）

みずみずしく、柔らかいのが自慢です

きゅうりは手間がかかるが、収穫の喜びもひとしおです！

「きゅうりは、苗づくりと病気の予防が大変で結構手間がかかります。２月上旬の種まきに始まり、カボチャ苗への接ぎ木、そして定植と神経を使う作業が続き、その後も病気の予防に細心の注意が必要です」と遠藤さんはきゅうり栽培の苦労を話します。ただ、「一般の方もよく買いに来ますが『みずみずしくて、やわらかいきゅうりですね』と喜んでくれると苦労も忘れます。これからも体力の続く限りきゅうり栽培を継続していきたいです」と抱負を話しています。

ＪＡみちのく安達によると、管内のきゅうりは主に首都圏に出荷されていますが、安定した供給で人気が高まっているとのこと。今後も注目される本宮市のきゅうりです。

写真は、妻のサイ子さん、孫の滉己くん、百華ちゃんと

遠藤忠雄さんは、ハウスで15アール、露地栽培で０・８アールの規模できゅうりを栽培しています。きゅうりの出荷は、ハウス物が４月下旬から10月下旬、露地物は６月下旬から８月上旬にかけて行われます。遠藤さんの年間出荷量はハウス、露地栽培あわせて約25トン。５kgの箱で約５０００箱ものきゅうりを出荷しています。

福島県は、夏秋きゅうりの出荷量では全国１位を誇ります。ＪＡみちのく安達管内の出荷量は、ＪＡすかがわ岩瀬、ＪＡ伊達みらいに次ぐ県内３位となっています。きゅうりは、福島県の特に中通り地方の特産品と言えます。

取材当日もきゅうりを買い求めに一般の方が来ていました

FM Mot.Com（エフエム モット コム）秘情報

FM 77.7MHz Mot.Com もとみや

あの声は、私です・・・

《パーソナリティ紹介》

◆ラジオネーム
　オージーつるまき さん
◆本名：鶴巻裕之さん
◆出身：本宮字九縄
◆趣味：野球、ものまね
◆担当番組：
「今夜も　んだＮｉｇｈｔ！」（水曜日担当）
「マイミュージックステーション」
◆リスナーに一言：いつもガチャガチャですみません！
これからは、がんばって、かまないようにニュースを読みたいと思います。これからも、明るく、大笑いできる番組づくりをめざしますので、皆さんよろしく！